

北信地域障がい福祉自立支援協議会 議事録

部会名 第4回 権利擁護部会	開催日時 平成29年10月12日(木)
--------------------------	-------------------------------

参加者所属機関名等 中野市福祉課・中野市社協・飯山市保健福祉課・飯山市包括・飯山市社協・山ノ内町健康福祉課・山ノ内町包括・山ノ内町社協・木島平村社協・野沢温泉村包括・栄村健康支援課・栄村包括・栄村社協・リーガルサポートながの・ぱあとなあながの・北信圏域権利擁護センター・のぞみの郷高社・常岩の里ながみね・北信圏域障害者総合相談支援センター

本日のテーマ、課題等 ①長野県権利擁護部会の報告 ②グループワーク「虐待につながるかもしれない、日々の気づきについて」 ③各PJに分かれて検討後、全体共有

会議で話し合われた事 ①長野県権利擁護部会の報告 今回の県権利擁護部会では、県内の成年後見支援センター等との意見交換会だった。県内に13~14カ所の成年後見支援センター等があり、12カ所が参加。 成年後見制度の利用促進事業の実績や、普及・啓発の取り組み状況について質問が出され、情報交換が行われた。また、利用促進計画が施行され、市町村が中核機関を設置する事となっているが、その中核機関を成年後見支援センター等が担う事が望ましいと考えているセンターが多かった。 ②グループワーク「虐待につながるかもしれない、日々の気づきについて」 平成28年度長野県障がい者虐待防止・権利擁護研修会で行われた演習を基に、部会内で3つのグループに分かれてワークを行った。2つの事例を通して、①自分が目撃者だったらどうするか、②虐待が発生してしまった背景・要因は何か、③自身の事業所での虐待につながるリスクは何か、それぞれ考えたり、意見交換を行った。 ③各PJより(各PJで分かれて話し合った後の全体共有) ○啓発・研修PJ ・昨年度のPJのメンバーが大きく変わった事もあり、昨年度実施した、障がい者虐待をテーマにした寸劇の台本の読み合わせを本日は行った。 ・寸劇(啓発)を行う場をそれぞれ気にかけておき、年度内に何ヶ所かで実施できるようにしていきたい。 ○地域連携PJ ・成年後見の市町村長申立て、利用支援事業について、昨年度北信6市町村の要綱等を集めた資料を踏まえて、今後どのような取り組みが行えるか検討をすすめたい。 ○差別解消支援地域協議会検討PJ ・PJ内で差別解消支援地域協議会に関するアンケートを実施。 ・ガイドラインをベースにどんな事ができるか検討をしていきたい。
--